

經濟論叢

第七十四卷 第二號

- 幕藩體制の危機について……………堀 江 英 一 (1)
- 阿波藩における近世村落の形成過程……大 槻 弘 (3)
- 宮津藩における農民的商品經濟をめぐる
領主と農民の關係……………池 田 敬 正 (21)
- 近世村落の構造變化と村方騒動……………内 藤 正 中 (39)
-

[昭和二十九年八月]

京都大學經濟學會

京都大學經濟學會規則

第一條 本會は京都大學經濟學會と稱する
 第二條 本會は左の會員を以て組織する
 (イ)正會員 京都大學經濟學部教授、助教、講師

(ロ)學生會員 京都大學經濟學部學生
 (ハ)贊助會員 京都大學經濟學部教授、助教、講師
 (ニ)名譽會員 京都大學法學部教授、助教授、講師
 第三條 前條の外所定の會費を納めて「經濟論叢」の頒布を受ける個人及團體は購讀會員とす
 第四條 特別の場合に限り前二條に定められた會員以外の者にも會員に準ずる取扱いをする事ができる

第五條 本會の事務所は京都大學經濟學部内に置く
 第六條 本會は左の事業を行う
 一、機關雜誌「經濟論叢」を發行すること
 二、別號を發行することがある
 三、一經濟學研究書を發行すること
 四、一經濟學研究書を發行すること
 五、毎月一回公開講演會を開催すること

第七條 會員には雜誌を配布する、但し臨時特別號は此限りではない
 第八條 會員は左の會費を納めなければならない
 第九條 正會員 年額八百圓
 (イ)學生會員 年額七百圓
 (ロ)贊助會員 年額壹萬圓以上
 (ハ)購讀會員 年額八百圓以上

第十一條 本會規則の改正變更及財産の處分は評議員會の決議による

昭和二十七年十二月

京都大學經濟學會

既刊目次

第七十三卷第五號

五月一日發行
 定價 六〇圓

信用貨幣と統制……………中谷 實
 十九世紀以前の英國……………谷山新良
 海上保險……………高寺貞男
 後入先出法の展開の原理論……………中村忠一
 英国の乖離……………中村忠一
 政策に於ける石炭業國有化……………中村忠一

第七十三卷第六號

六月一日發行
 定價 六〇圓

カレツキにおける獨占度……………鳴津亮二
 概念の發展……………眞藤素一
 日本における金本位制の成立……………前田敬四郎
 資本理論の二つの型……………島 恭彦
 會計檢査院編……………島 恭彦
 昭和二十八年會計檢査院年報……………島 恭彦
 エルスター「經濟恐慌」(紹介)……………吉信 肅

第七十四卷第一號

七月一日發行
 定價 六〇圓

企業とその形態……………小島昌太郎
 企業利益の測定と貨幣價值……………鎌倉 昇
 不變の假定……………中西健一
 「植民地社會」における産業の生誕……………中西健一
 アメリカ金融資本形成の一過程……………越後和典

このような條件が熟してはじめて、封建權力にとつて農民的商品經濟の分裂を意識的に取上げる分裂政策として封建的對應の方向が可能となるであらう。

- (1) 明和三年（一七六六）文書（京都勞研前出書一八八頁）
(2) 寶曆十二年（一七六三）文書（右同書一九七頁）

附記

天災などのために地方史料・經營史料が、失われているので、推論が極めて多くなつてしまつた。なお史料採訪の際には、岩崎英精氏、高桑末秀氏、後藤靖氏、脇田修氏、今井美智子氏に色々御世話になり、成稿にあたつては、堀江英一先生、後藤靖氏にいろいろ御教示をいただいたことを附記して感謝の意を表したい。

執筆者紹介

堀江英一

京都大學助教授

大槻弘

京都大學大学院研究奨學生

池田敬正

京都大學（文學部）大学院學生

内藤正中

京都大學大学院研究奨學生

高田保馬	經濟學講義	上卷三二〇圓 中卷二八〇圓
高田保馬	小經濟學	A5 一六〇圓 定價一八〇圓
土方成美	經濟學	B6 三四六圓 定價三〇〇圓
土方成美	經濟原論 (I所得)	A5 二二〇圓 定價一八〇圓
土方成美	教養經濟學	B6 二八二圓 定價二六〇圓
相澤秀一	經濟學原論	A5 三八二圓 定價四六〇圓
高橋正雄	經濟學入門	B6 二八二圓 定價二六〇圓
有井治	經濟學概論	A5 二六〇圓 定價三三〇圓
有井治	民主社會の經濟原理	A5 二〇二圓 定價二五〇圓
社會政策學會編	賃銀・生計費・生活保障	A5 三三四圓 定價四五〇圓

東 京 有 斐 閣 京 都

會 員

經濟論叢は一昨年七月より月々刊行致し
各位へ ておりますが、この機会に會費を御納入
下さいますようお願い致します。

一、會費納入先

京都市左京區吉田本町

京都大學經濟學部内

京都大學經濟學會

振替口座大阪五〇五三九番

一、會費 年額 八〇〇圓 (前納)

一、會員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業
年次、就職先を學會まで御通知下さい。

一、會員外の雜誌購入は有斐閣にお申込下さい。

昭和二十九年七月二十五日 印刷
昭和二十九年八月一日 發行

定價 六〇圓

編集兼 發行人 前 田 昇 三

京都市下京區七條御所ノ内東町三九番地

印刷所 中村印刷株式會社

中村勝治

發行所 京都市左京區吉田本町
京都大學經濟學會

振替口座大阪五〇五三九番

發賣所 株式會社 有 斐 閣

本 社 東京都千代田區神田

京都支店 京都市左京區北白川

東京支店 東京都千代田區神田

神保町三丁目七番地

京都支店 京都市左京區北白川

農學部電停前

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 74, No.2

August, 1954

On the Crisis of the Tokugawa Feudal Society

Introductory Note *Hideichi Horie*

Landlord and Peasants in Tokushima-Han *Hiromu Ôtsuki*

Landlord and Peasants in Miyazu-Han *Keisei Ikeda*

Peasant Revolt in Kurashiki *Seityû Naitô*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)